

お気に入りのバッグの
“コバ”の補修にチャレンジ!

REPAIR GIRL

リペアガール!

大切にしているかばんの持ち手がボロボロ・・・
かばんはまだ使えるのに買い替えるのはもったいない!
お店に修理をたのんだら時間もかかるし、何より修理代が高い・・・
そうだ!自分でおこなってみよう! Let's try!



コバとは

革製品に仕立てる際に、
裁断した革の断面を「コバ」と呼びます。
革の断面は、ざらつきがあり木目のように
みえることから「木端(コバ)」と呼ばれる
ようになりました。多くの革製品は、この
コバの部分を「コバ磨き」という作業
により、革の断面がきれいな
状態にされています。

用意するもの



拭き取り用に
使い古しの
タオルなども
用意

今回使用した塗料は株式会社 WING・R様のLeather Paint 革職人【縁取り用補修液】30ml 全12色+クリア2タイプの「ダークブラウン」と「マットつや消し」を使用しました。水性だけどしっかりと色がつき、無臭なので部屋の中でも安心して作業ができます。リキッドタイプで持ちやすく、刷毛も小さいのでマニキュアを塗るような感覚で簡単にコバを補修することができました。

※縁取り用補修液を買うときはコバ(例)に合う色を買きましょう。スタッフは一度間違えています。もし合う色がなかったら複数色を混ぜてご使用いただけます。



使用した塗料はこれ

Leather Paint 革職人
【縁取り用補修液】
30ml 全12色+クリア2タイプ

12カラーにつやあり・つやなしのクリア2タイプ



Point 補修液を塗る前に



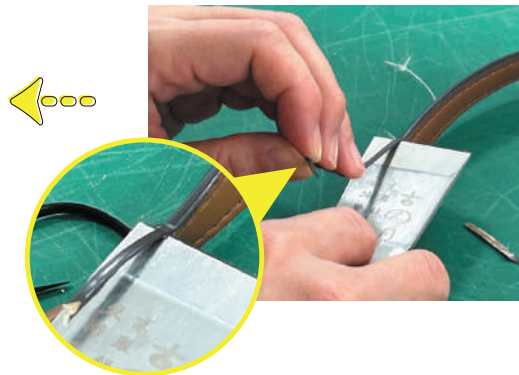
作業前にクリーナーやウエス(古着)などで縁取り(修繕)面の油分や汚れを落としてから補修液を塗ると効果的です。

60 min

② 革のはがれている部分を木工用ボンドで接着し、(約30分~1時間)乾くのを待ちます。



① はがれているコバを軽く手前に引っ張りながら革包丁で削ります。



いざ、作業スタート!

Labo's Technic!

断面を滑らかに

ふのりを塗ってガラス板や糸瓜で革を滑らかにします。その方がぬった塗料がはがれにくくなります。

③ 縁取り補修液のキャップを外し、縁取り(補修)したい部分に付帯のハケで塗料を塗ります。



※補修液の色が分離している場合は、よく振って混ぜてからご使用ください。

④ そのまま約2時間ほど自然乾燥させます。

120 min



Advice

塗膜が薄い場合は2~3度繰り返して塗ってください。 塗装2回めこんな感じ!



After



⑥ つや消しが乾いたら完成! 今回はふのりやガラス板を使わずに塗料を塗ったので、触ったら少しポコポコしてるけど、どこが境目かわかりにくいので満足のいく仕上がります。



Before

⑤ 無色透明なクリアーには耐アルコール性の高い樹脂が使用されています。各色を塗装後にクリアーまたはマットを塗り重ねることで、アルコール除菌液などの付着による色落ちや白化を抑えることができます。今回は「マットつや消し」を塗りました。



New 新発売

誕生木 12の樹の物語
b'lrth tree
木と革のコラボレート商品
名刺入れ



大切な方への贈り物に最適!

詳細はコチラ

株式会社レザーデベロップメントの革小物シリーズのブランド「VARCO REAL WOOD」とのコラボレート商品です。大切な方へのプレゼントやご自身の特別なビジネスアイテムにおすすめです!

